

2016年10月11日配信

報道関係／文化・音楽ご担当者 各位

東京交響楽団 創立70周年記念 ヨーロッパ公演

～復興・交流・未来のために～

<2016年10月20日～27日>

東京交響楽団では、創立70周年を記念した音楽監督ジョナサン・ノットとのヨーロッパ・ツアーがいよいよ10月20日からスタートいたします。全公演が招待を受けて(=現地のホール、又はプレゼンターの主催)の演奏会となっており、5か国5都市と広く国際交流を図ります

この海外公演では、当楽団の数々の歴史的初演曲の中から2016年没後20年を迎える武満徹《弦楽のためのレクイエム》、日本の版画にインスパイアされたドビュッシーが作曲した交響詩《海》、中欧の代表的作曲家であるベートーヴェンとブラームス、東欧を代表するショスタコーヴィチと、日本の趣を大切にしながらも、ノット&東京交響楽団らしい大胆かつ幅広い曲目で挑みます。また、ソリストには国際的ヴァイオリニストであるイザベル・ファウストを迎えます。

<海外公演開催まで>

公益財団法人東京交響楽団は2002年川崎市と締結したフランチャイズ契約により、2003年7月、川崎市市制80周年を記念して建設されたミュゼ川崎シンフォニーホールを拠点に、今日までリハーサルから演奏会まで同ホールで活動しております。政令指定都市とオーケストラのフランチャイズ契約は全国的にみても貴重な事例であり、「音楽のまち・かわさき」を掲げる川崎市の取り組みとそのシンボリック的存在である東京交響楽団とミュゼ川崎シンフォニーホールの活動は音楽面のみならず、街づくりの面からも注目されています。

<東日本大震災から5年。震災を乗り越え、オリンピック/パラリンピックの機運を高める>

2011年の東日本大震災では本拠地ミュゼ川崎シンフォニーホールが多なる被害を受けましたが、その大震災から5年、国内外の方々からの励ましとご支援を頂き、15年振りとなるヨーロッパ公演の実現に至りました。ウィーン楽友協会ホールやブロッツワフ(2016年欧州文化首都)での国際音楽フォーラムなど、世界最高峰の舞台で成果を披露するとともに、復興の一つのシンボルとして国内外で広くその存在感を示し、オリンピック/パラリンピックへの機運を高めます。

<東京交響楽団について>

1946年、第二次世界大戦によって中断された音楽文化の再建と、新しい舞台音楽の公演を目標に「東宝交響楽団」として創立。1951年に「東京交響楽団」に改称し、現在に至る。

現代音楽やオペラの初演に定評があり、これまでに文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞特別賞、ミュージックペンクラブ音楽賞等、日本の主要な音楽賞の殆どを受賞している。

新国立劇場では1997年の開館時から、レギュラーオーケストラのひとつとしてオペラ・バレエ公演を担当している。2004年より、川崎市のフランチャイズオーケストラとして定期演奏会や特別演奏会、音楽鑑賞教室

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

や市内施設への巡回公演などのコミュニティ活動を積極的に行う。これらの活動が高く評価され、2013年に川崎市文化賞を受賞。新潟市では1999年より準フランチャイズ契約のもと、定期演奏会や「わくわくキッズコンサート」、学校や病院での室内楽演奏を行うほか、東京都八王子市では2013年度より(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団と提携し、コンサートやアウトリーチ活動を展開している。これら地域に密着した活動の一方で、海外においても53都市71公演を行い、音楽的・社会的に国際交流の実を挙げてきた。

子どものための演奏会にもいち早く取り組んでおり、中でも「0歳からのオーケストラ」(2007年～)は“次世代への音楽文化の伝承に多大に寄与している”として、2010年にひまわり褒章を受賞。また、サントリーホールとの共催による「こども定期演奏会」(2001年～)は、日本で初めての“子どものための定期演奏会”という、その斬新な発想が多方面から注目されている。

また、東日本大震災を機に、2011年5月から楽団員によるチャリティコンサート「Concert For Smiles」を定期的に開催。この募金は(公財)国際開発救援財団を通じて被災地の復興に役立てられている。

2011年4月、内閣府から公益財団法人の認定を受け、2012年度より設けられた文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業(年間支援)」では、初年度4オーケストラに選定される。同年9月には、理事長に(株)エイチ・アイ・エス会長の澤田秀雄を迎え、横川端会長、依田巽、平澤創両副理事長での体制に移行した。

2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁している。2016年に創立70周年を迎えた。

<音楽監督ジョナサン・ノット>

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターで声楽とフルートを学ぶ。ドイツのヴィースバーデン・ヘッセン州立劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、ルツェルン交響楽団首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、アンサンブル・アンテルコンタンポランの音楽監督を経て、2000年よりドイツ・バンベルク交響楽団首席指揮者。古典から現代曲まで膨大なレパートリーを誇り、ベルリン・フィル、ウィーンフィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ライプチヒ・ゲヴァントハウス管、シカゴ響等、世界のオーケストラへ客演を重ねている。2013年、ルツェルン音楽祭75周年ではワーグナー《ニーベルングの指環》全曲を演奏会形式で上演し大きな話題となった。2014年度シーズン東京交響楽団第3代音楽監督に就任、抜群のプログラミングセンスとその音楽性に、“もっとも目が離せない指揮者”として音楽界に旋風を巻き起こしている。

<本拠地ホール: ミューザ川崎シンフォニーホールについて>

ミューザ川崎シンフォニーホール(以下ミューザ)は、2004年7月1日「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして建てられた。「MUZA」とは、「Music」と人が集まる場所を意味する「座(ZA)」を合わせた造語。ホールの音響の素晴らしさは、開館当初から国際的に高く評価されており、指揮者マリス・ヤンソンス氏やサー・サイモン・ラトル氏は「最愛のホール」、「世界最高のホールのひとつ」と絶賛しており、またウィーンフィルやベルリンフィルは日本ツアーの際には必ずミューザ川崎シンフォニーホールでの公演を行っている。

<応援ツアー催行>

このヨーロッパ・ツアーでは、株式会社クオリタ 音楽鑑賞専門デスク<による東京交響楽団創立70周年記念ヨーロッパ演奏旅行応援ツアー>が企画され、催行されます。同ツアーではウィーン公演(10/24)とロッテルダム公演(10/26)を鑑賞していただき、公演終了後の楽団員との懇親会やバックステージ見学が含まれています。

■ヨーロッパ公演 2016 公演予定

日時	会場	曲目
10月20日(木) 7:00pm	ポーランド・ブロッツワフ* <2016年欧州文化首都> 国際音楽フォーラム 指揮=ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム (東京交響楽団 1957年委嘱初演作品) ドビュッシー:交響詩「海」 ブラームス:交響曲 第1番
10月22日(土) 7:30pm	クロアチア・ザグレブ* ヴァトロスラフ・リシンスキコンサートホール 指揮=ジョナサン・ノット ヴァイオリン=イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 ショスタコーヴィチ:交響曲 第10番 (東京交響楽団 1954年日本初演作品)
10月24日(月) 7:30pm	オーストリア・ウィーン ウィーン楽友協会大ホール 指揮=ジョナサン・ノット ヴァイオリン=イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 ショスタコーヴィチ:交響曲 第10番
10月26日(水) 8:15pm	オランダ・ロッテルダム* デ・ドレーンコンサートホール 指揮=ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム ドビュッシー:交響詩「海」 ブラームス:交響曲 第1番
10月27日(木) 8:00pm	ドイツ・ドルトムント* ドルトムントコンサートホール 指揮=ジョナサン・ノット ヴァイオリン=イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 ショスタコーヴィチ:交響曲 第10番

* 初訪問都市

■東京交響楽団 これまでの海外ツアーの記録

2010年7月&2011年7月

中国:大連

2006年5月(創立60周年記念)

中国:北京

2001年9月(創立55周年記念)

トルコ:アンカラ、イスタンブール

イタリア:ミラノ、ローマ

1996年5月(創立50周年記念)

ドイツ:ミュンヘン、ニュルンベルク、アウグスブルク

フランス:パリ、ナルボンヌ

スペイン:ヴァレンシア

デンマーク:コペンハーゲン

オーストリア:ウィーン

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

1994年5月

ポルトガル:リスボン

1992年8月

シンガポール:シンガポール

タイ:バンコク

1991年9月～10月(創立45周年記念)

スイス:ロカルノ

ドイツ:アウグスブルク、ニュルンベルク、ミュンヘン、デュッセルドルフ

英国:バーミンガム、グラスゴー、スウォンジー、ベルファスト、ロンドン

米国:ウエスト・アイズリップ、エルマイラ、ベツレヘム、アムハースト、ブロンクス、ブルームズバーグ、ニュー
ーブランズウィック、ニューヨーク国連総会本会議場

1986年9月(創立40周年記念)

中国:北京、上海

1982年9月

大韓民国:ソウル

1976年9月～10月(創立30周年記念)

カナダ:バンクーバー

米国:ポートランド、ブルマン、プロボ、ローガン、ツーソン、ダラス、フェニックス、ロサンゼルス、ラスベガス、
サンタ・バーバラ

メキシコ:メキシコ、プエブラ、モンテレー

###

【取材等お問合せ】 公益財団法人東京交響楽団 広報本部 高瀬 takase@tokyosymphony.com

TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488